

基本計画各ページの見方

政策

施策

【基本方針】

政策を推進するための施策の基本的な目標を示しています。

12 魅力と活力ある産業の振興

(2) 商業・サービス業の活性化

基本方針

特色を生かした個性ある既存商店街の振興を促進するとともに、幹線道路沿いの商業集積は、商圏の拡大を促進します。また、新たなサービス業の導入を促進して、多様な雇用の場を創出します。

【目標指標】

施策の達成を図る目安として、関連する指標で具体的な数値目標を設定します。

●目標指標

指標	説明	現状値		目標値 (H29年度)
		基準年	数値	
事業所数 (商業統計調査)	卸売・小売業に属する事業所	H16.6	839店	増やす
年間商品販売額 (商業統計調査)	卸売・小売業に属する事業所における販売額	H16.6	1,011億円	増やす
中心市街地、駅前周辺の商業施設の充実に対する市民満足度	市民アンケート調査	H18.1	18%	増やす

現状と課題

【現状と課題】

本市の現状を把握し、今後の課題を示しています。

●現状

本市の商店数は、平成16年(2004年)現在839店、事業者は4,781人、年間販売額は1,011億円です。近年の消費者ニーズの多様化、商店経営者の高齢化や後継者不足等により、幹線道路沿いの郊外型スーパーや専門店、コンビニエンスストアが増加するなど、地域商業の形態は著しく変化し、J R駅前辺等の既存商店街の空洞化が進んでいます。

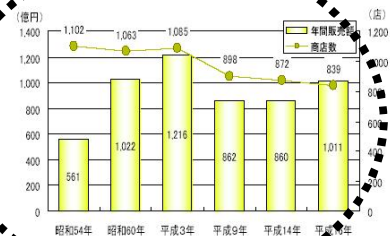
●課題

J R駅前辺等の既存商店街は、まちづくり三法の改正に伴い市街地の郊外への拡散を抑制し、市と商工会議所が連携して、「医・職・住・遊など日常生活の機能が既存市街地に集中した「歩いて暮らせるまちづくり」を促進する中で、個性ある商業空間の整備が求められます。

一方、幹線道路沿いの商業集積は、購買力の市外流出に対応するため、商圏の拡大が必要です。

また、既存サービス業の振興とともに、新たなサービス業の導入を図る必要があります。

【商業の推移(商業統計調査より)】



【用語解説】

ページ内(見開き)でわかりにくい語句について、説明しています。

※商業集積：
商店街や相当数の店舗集団を意味する。

【図表データ等】

本市の現状を具体的に示すデータなどを掲載しています。

基本事業

【施策体系】

施策を実現するための基本事業の構成を掲げます。

第4章 にぎわいと活力にみちたまちづくり

施策体系

(2) 商業・サービス業の活性化

- ① 既存商店街の振興
- ② 商業振興支援の充実
- ③ 商業集積の促進
- ④ サービス業の導入

序論

基本構想

フ

施策展開

① 既存商店街の振興

既存商店街の振興は、J R 駅周辺等の既存商店街を中心に個性ある商業空間の整備に努めます。

② 商業振興支援の充実

商業・商店街の振興を図るため、融資制度の充実、空き店舗等の有効活用、各種イベント、商業起業家支援センターの運営支援等を図ります。

③ 商業集積の促進

購買力の市外流出に対応し、商業集積を促進します。あわせて、商圏の拡大を図ります。

④ サービス業の導入

情報サービス業などの産業支援型サービス業、少子・高齢社会に対応する生活支援型サービス業等の導入を図ります。

<主な取組>

- ・既存商店街の振興
- ・商業施設、共同施設の整備

<主な取組>

- ・融資制度の充実
- ・空き店舗・空き地の有効活用
- ・各種イベントの運営支援
- ・商業起業家支援センターの運営支援

<主な取組>

- ・商業集積の促進

<主な取組>

- ・産業支援型サービス業の導入
- ・生活支援型サービス業の導入

【施策展開】

現状と課題を踏まえ、基本事業の方針を示します。また、それぞれの基本事業を実現するための主な取組を掲げます。

第四章

にぎわいと活力にみちたまちづくり



135

【関連写真】

施策に関連した写真を掲載しています。

